

令和6年度「就職先から見た卒業生の評価に関するアンケート」回答結果 【名古屋女子大学】

1 調査の概要

(1) 目的

本調査は、職業意識やビジネスマナーなど社会人・企業人として必要とされる要素について、就業状況等から本学卒業生の強み・弱みや卒業生と就業先事業所の認識差異を具体的に把握することで、在学生のキャリア教育へ活かしていくことを目的とし実施した。

(2) 調査対象

令和6年3月卒の卒業生が就職している事業所（自治体・看護職を除く）139カ所。
（企業：90、私立幼稚園・私立保育園：24、医療・福祉施設：25）

(3) 調査内容

次の内容を主に、卒業生に対する事業所からの評価を調査した。

- ・事業所の期待への呼応
- ・社会人としての成長、職業意識の醸成
- ・ビジネスマナー・社会常識の習
- ・実務上の知識・能力

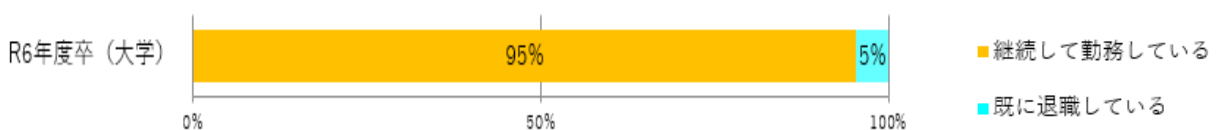
(4) 調査方法および回答回収結果

調査期間は2025年1月～2月。Google Formを用いて実施。65の事業所（企業42、私立幼稚園・私立保育所15、医療・福祉施設8）からの回答を得た。回答率は46.8%であった。

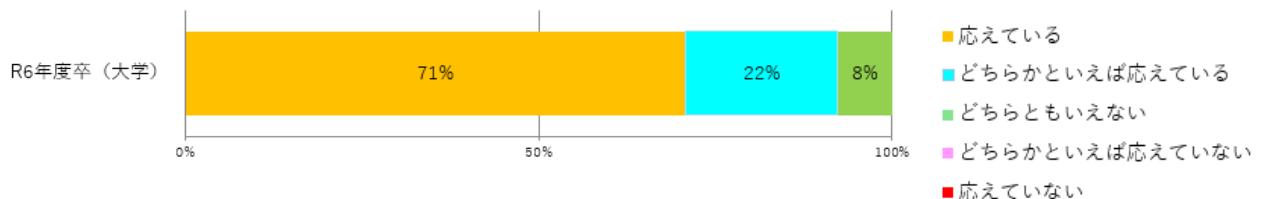
2 結果の概要

◆ 質問及び回答結果

【質問1】卒業生は継続して勤務していますか。



【質問2】卒業生は貴社の期待に応えていると思われますか。



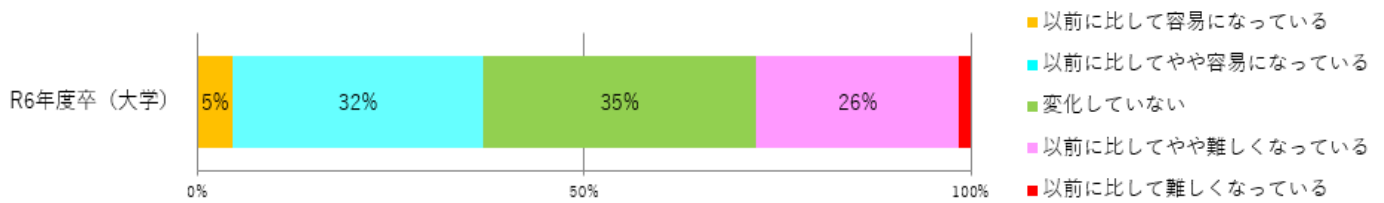
《評価できる点》（上位3項目）

業務を任せられる／企業人として成長している／組織への貢献意欲が高い

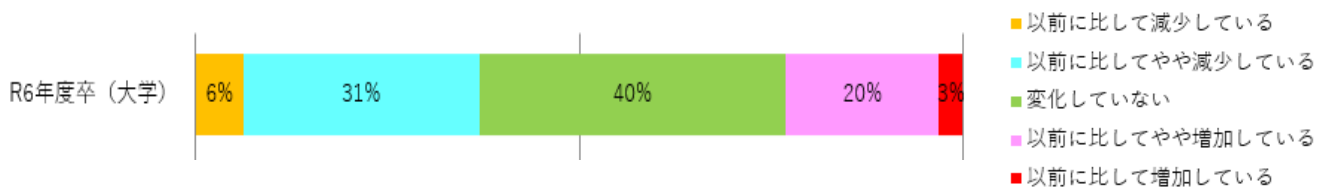
《課題だと思われる点》（上位3項目）

開拓意欲が低い／組織への帰属意識が低い／組織への貢献意欲が低い

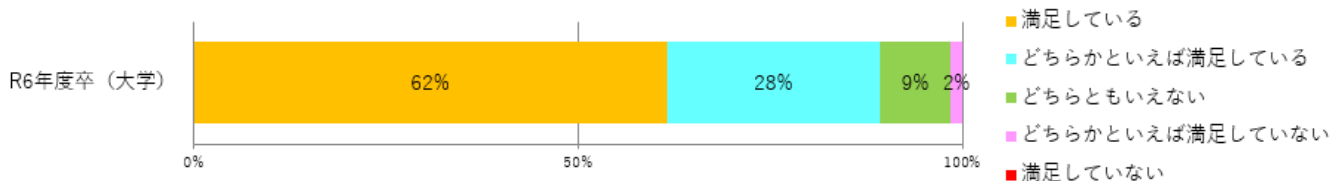
【質問3】卒業生が入社後に担当する業務の質についてお答えください。



【質問4】卒業生が入社後に担当する業務の量についてお答えください。



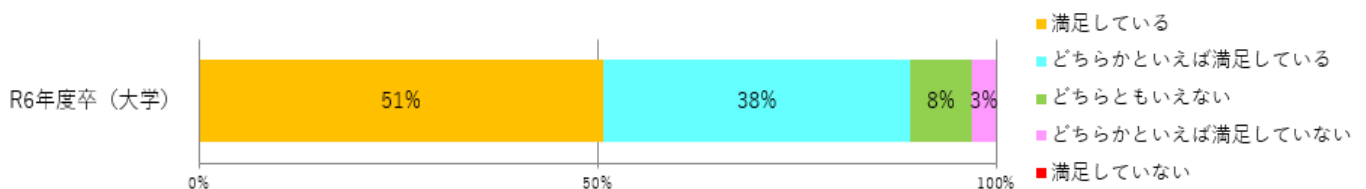
【質問5】卒業生の勤務態度や業務への取り組みについて満足されていますか。



《満足できる点》（上位3項目）
真面目さ／協調性／礼儀正しさ

《課題だと思われる点》（上位3項目）
消極的である／思慮不足である／あきらめがはやい

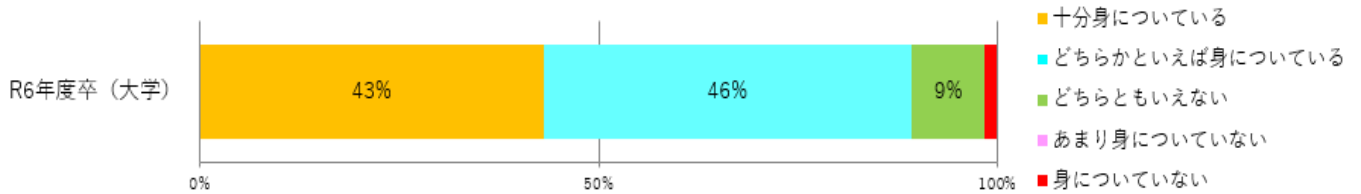
【質問6】卒業生のビジネスマナーについて満足されていますか。



《満足できる点》（上位3項目）
挨拶・接客／身だしなみ／言葉遣い・電話対応

《課題だと思われる点》（上位3項目）
ビジネス文書の作成・処理／周囲への気配りのなさ／挨拶・接客

【質問 7】 卒業生は社会人としての常識や倫理観を身に付けていると思われますか。



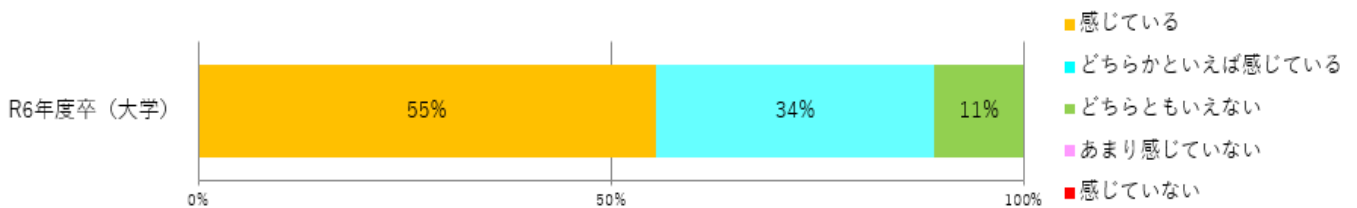
《評価できる点》（上位 4 項目）

善悪を判断できる／自分の役割・立場を理解している／他者への思いやりがある／自分の非を認められる

《課題だと思われる点》（上位 3 項目）

自分の役割・立場を理解していない／公私混同が目立つ／思いやりがない

【質問 8】 卒業生は貴社での勤務を通じてあなたは人間的・社会的に成長していると思われますか。



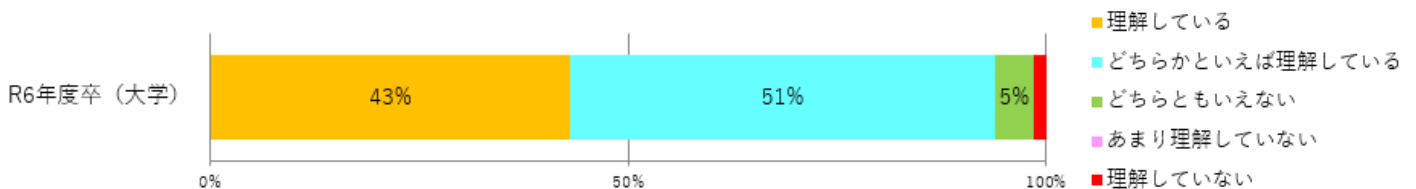
《成長を感じられる点》（上位 3 項目）

向上心の高さ／自立心が向上した／人としての信頼性が高まった

《成長を阻害していると思われる点》（上位 3 項目）

内向的・消極的であること／ある種の諦め／向上心のなさ／依存心

【質問 9】 卒業生は働くことの意味や大切さを理解していると思われますか。



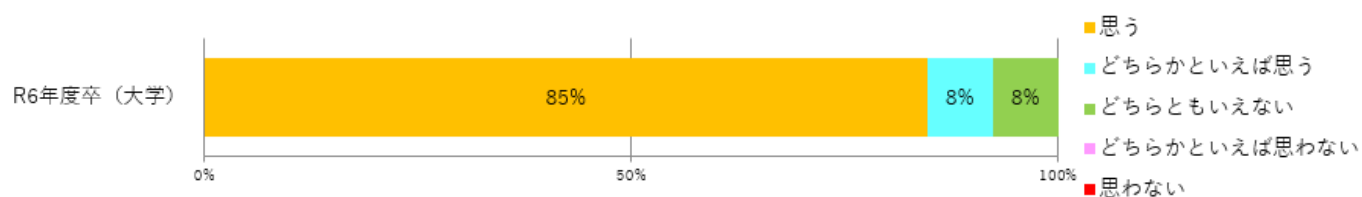
《理解できたと思う理由》（上位 3 項目）

責任感をもって働いている／職場の輪を大切にしている／約束はきちんと守る

《課題だと思われる点》（上位 3 項目）

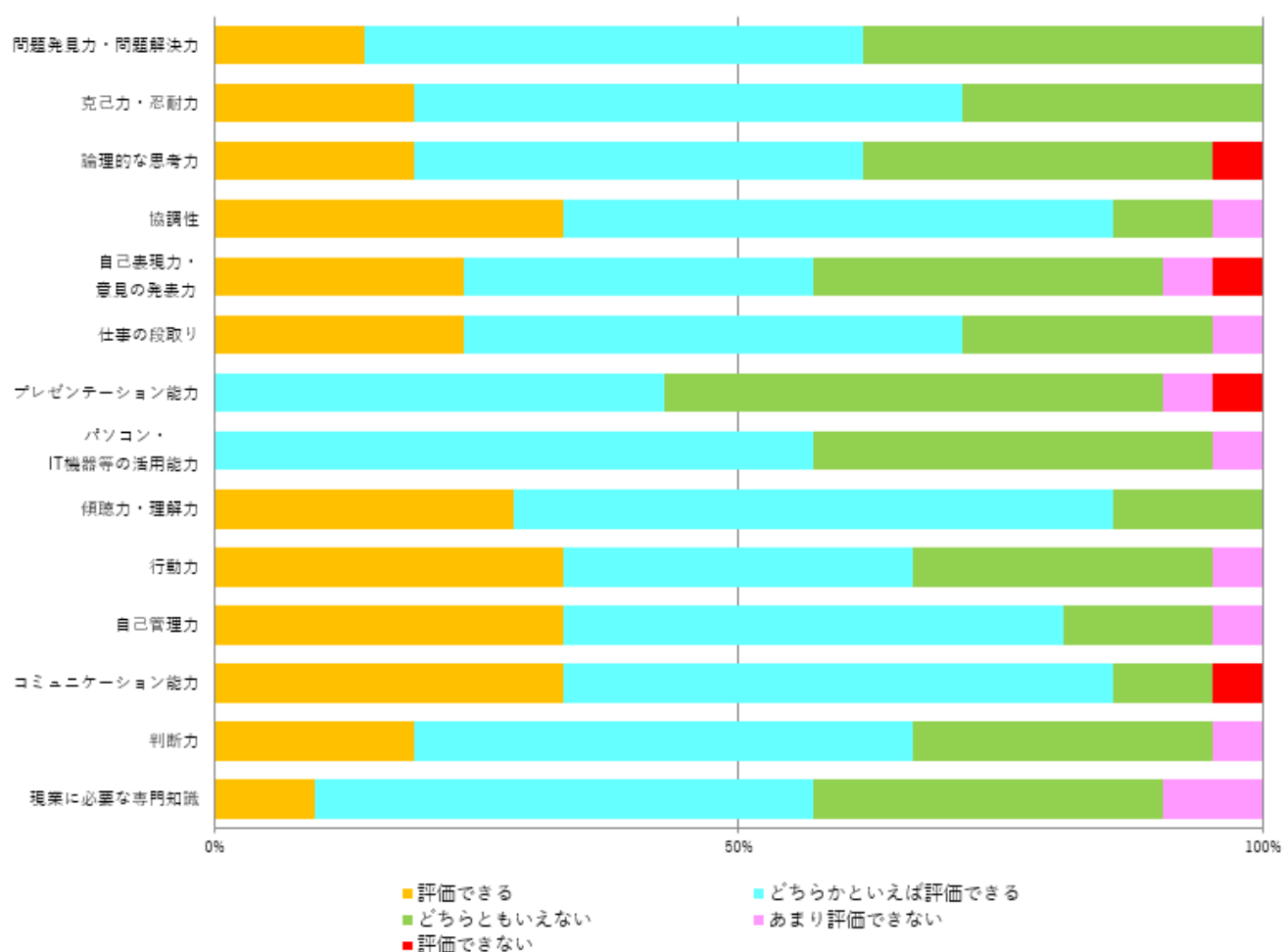
目標を持っていると感じられない／仕事の信頼性が低い／責任感を感じられない／依存心が強い

【質問１０】今後も本学の卒業生を採用したいと思いますか。



【質問１１】本学卒業生の知識・能力についての評価をお願いします。

(大学)



以上